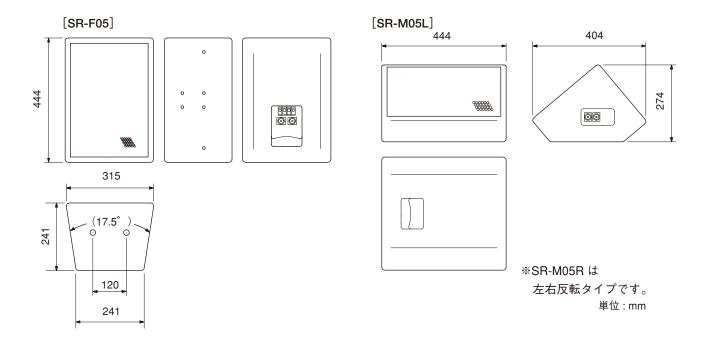


## スピーカーシステム

### 取扱説明書

SR-F05 SR-M05L SR-M05R

このたびは、TOA スピーカーシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

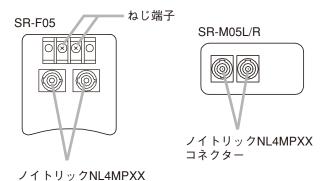


### 特長

- SR-F05 および SR-M05L/R は SR(Sound Reinforcement)市場向けに開発した、ハイパワー、ハイクオリティ、堅牢型のスピーカーシステムです。
- SR-F05 は、くさび形状の小型フルレンジシステムで、メインスピーカーあるいは補助スピーカーとして使用できます。SR-M05L/R はフットモニターシステムです。(L タイプと R タイプは左右対称のモデルです。)
- パッシブネットワークを内蔵しており、シングルアンプで駆動できます。デジタルプロセッサーとセット で使用します。
- 低域用には直径 18 cm の大型マグネットを搭載した高能率 25 cm 口径ウーハーを、高域用にはチタニウム ダイアフラム採用のハイパワードライバーを使用しています。
- SR-F05 の高域には 90° 水平× 40° 垂直の定指向性ホーンを、また SR-M05 の高域には 40° 水平× 40° 垂直 の定指向性ホーンを使用しています。
- SR-F05 は、そのままで別売スタンドに取り付けられるほか、別売金具により天井や壁面、バトンにも取り付けられます。
- ●エンクロージャ素材には高い強度で高密度タイプの MDF(板厚 18 mm)を採用しています。表面は、衝撃 に強いウレタンコート仕上げです。
- ●入力コネクターには、ノイトリック NL4MPXX を使用しています。SR-F05 では設備市場向けにねじ端子も 用意しています。

# 入力コネクター

各スピーカーの入力コネクターは、以下のとおりです。各コネクターは、内部で並列に結線されていますので、 いずれのコネクターからでも接続できます。



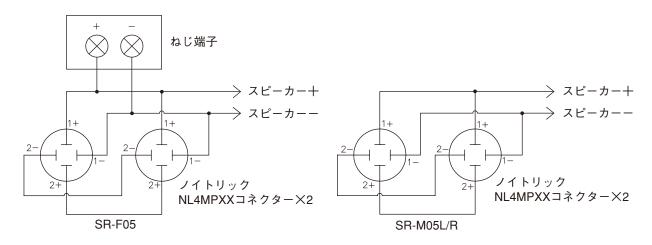
コネクター

● ノイトリック NL4MPXX コネクターの各ピンは下表 のとおり結線されています。

ピン番号	SR-F05/M05L/M05R
1+	スピーカー十
1 —	スピーカーー
2+	_
2 —	_

● ノイトリック NL4MPXX に対応する適合ケーブルコネクターは、ノイトリック NL4FC です。

## 入力コネクター結線図

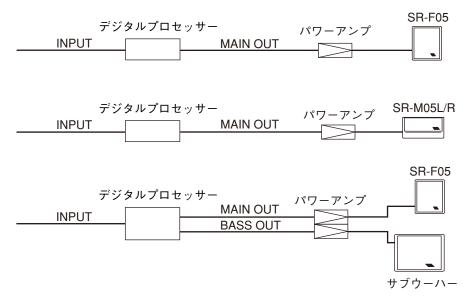


# デジタルプロセッサーの設定

スピーカーシステム	イ ハ. ラコ	Gain (dB)	Polarity	フィルター				Delay
	アヤンイル			TYPE	Freq.(Hz)	Gain (dB)	Q	(msec)
SR-F05 SR-F	SR-F05	0	NORMAL	HPF (12dB)	63		0.707	
				PEQ	80	+9.5	0.979	
				PEQ	4.0k	-3.0	4.318	_
				PEQ	8.0k	-5.0	3.134	
				PEQ	14.0k	+6.0	1.707	
SR-F05+SR-L05	SR-L05 +	+5.5	INVERSE	LPF (12dB)	100		0.707	0
		<b>⊤</b> 3.3		HPF (12dB)	20		0.707	
	SR-F05 0	0	NORMAL :	HPF (12dB)	63		0.707	0
				PEQ	4.0k	-3.0	4.318	
				PEQ	8.0k	-5.0	3.134	
				PEQ	14.0k	+6.0	1.707	
SR-M05L/R SR-M05		//05L/R 0	0 NORMAL	HPF (12dB)	63		0.707	
	SR-M05L/R 0			PEQ	80	+9.5	0.979	
				PEQ	355	+5.0	2.016	
				PEQ	4.0k	-3.0	4.318	
				PEQ	8.0k	-5.0	3.134	
				PEQ	14.0k	+6.0	1.707	

## 接続のしかた

### ●基本接続ブロック図

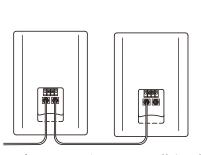


### ●接続するパワーアンプについて

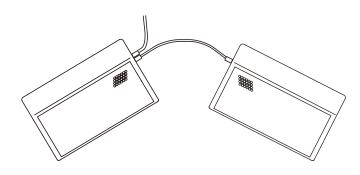
原則として、接続するパワーアンプは出力 300 W 以上のもの(8  $\Omega$ 負荷時、1 チャンネル当たり)を接続してください。出力 300 W 未満のパワーアンプを接続すると、本来の性能が十分発揮できません。

### ●2台のスピーカーシステムをパラレル駆動する場合

下図のように 2 台のスピーカーシステムをカスケードにパラレル駆動することができます。この場合には、使用するパワーアンプは、出力 450 W 以上のもの(4  $\Omega$ 負荷時、1 チャンネル当たり)が必要となります。



2台のSR-F05をパラレル駆動する場合

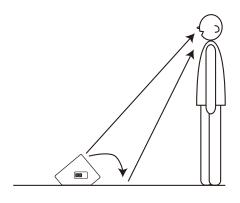


SR-M05LとSR-M05Rをパラレル駆動する場合

## フットモニタースピーカーの設置について

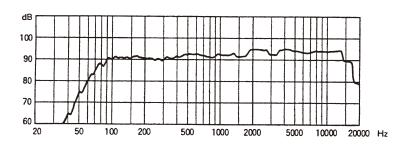
SR-M05L/R は、平坦な床の上に置いて使用することを前提に 設計されています。

デジタルプロセッサーのパラメーターはこの状態で最適な音質が得られるように設定されています。 床から離した状態では本来の音質が得られません。

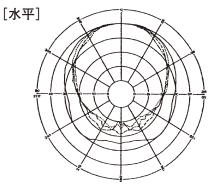


### 特性図

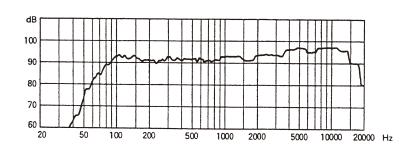
● SR-F05 周波数特性図 (1 kHz、1/4 W 入力基準)

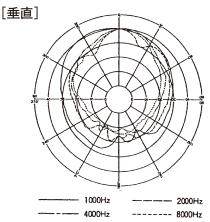


● SR-F05 指向特性図



● SR-M05L/R 周波数特性図 (1 kHz、1/4 W 入力基準、床置時)





# 仕 様

この取扱説明書に記載されている各製品の仕様については、TOA商品データダウンロードサイト(https://www.toa-products.com/)で公開しています。

タブレット端末やスマートフォンなどでブラウザーを起動してURLを入力するか、右のQRコード を読み取ってください。表示された画面で品番を入力し、検索してください。



※ QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

### ● 別売品

スタンド:ST-34B (SR-F05 のみ)

#### TOAお客様相談センター

商品の内容や組み合わせ、操作方法についてのお問い合わせにお応えします。 受付時間9:00~17:00(土日、祝日除く) 0120-108-117 ナビダイヤル 0570-064-475 (有料) FAX 0570-017-108 (有料) ※ PHS、IP 電話からはつながりません。

フリーダイヤル(固定電話専用)

商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所については、TOAホームページをご確認ください。

当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。

TOA ホームページ https://www.toa.co.jp/